

小牧連携だより



連携ニュース

- 新任医師紹介 P 2
- 地域連携登録医総会 P 3
- ドラッグインフォメーション P 4
- 委員会・勉強会のご予定 P 5

受付時間

平日 午前8時30分～午後7時
土曜 午前9時～午後0時

TEL 0568-76-1434
FAX 0568-74-4516



キミと一緒に、育っていききたい。
Komaki

■ 新任医師紹介

令和5年度7月以降に着任した常勤医師を紹介させていただきます。新たなメンバーを加え、地域におけるシームレスな医療提供体制の構築を進めてまいります。

今後も地域の医療機関の先生方と緊密な関係を保ち、地域包括ケアシステムの中で機能できる急性期病院を目指してまいります。

消化器内科 医師
松本 悠平

日本内科学会内科専門医
日本消化器内視鏡学会消化器内
視鏡専門医

消化器外科 医師
岩田 尚樹

日本外科学会外科専門医
麻酔科標榜医

耳鼻いんこう科 医師
横山 侑哉

脳神経外科 専攻医
蔭山 明紀

耳鼻いんこう科 医長
岡崎 由利子

日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科
専門医
日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談
医
日本耳鼻咽喉科学会認定騒音性
難聴担当医

■「令和5年度小牧市民病院地域連携登録医総会」開催報告

9月9日（土）、市民病院において地域連携登録医総会を4年ぶりに開催いたしました。連携医療機関の先生方や医療スタッフのご参加をいただき、計104名（当院含む）による盛大な会となりました。懇親会では活発な意見交換が行われ、とても有意義な情報交換と交流の場になったと思っております。今後も地域の医療機関の先生方と連携しながら、安心して暮らせる地域の実現に貢献してまいります。



■ ドラッグインフォメーション

PMDAから、医薬品の適正使用情報が通知されております。患者さんへの適切な指導、適切な経過観察を行い、重篤な副作用の発現防止に努めていただきますようお願いいたします。

1. DPP-4阻害薬による類天疱瘡への適切な処置について

糖尿病治療薬であるDPP-4阻害薬及びその配合剤の副作用として「類天疱瘡」が知られており、添付文書等において注意喚起がなされています。

しかしながら、DPP-4阻害薬の投与後に類天疱瘡が発現した患者さんにおいて、初期症状である皮膚の異常がみられた後も本剤の投与が継続された結果、類天疱瘡の悪化をきたし、入院に至っている事例が報告されています。

DPP-4阻害薬の使用中に、そう痒を伴う浮腫性紅斑、水疱、びらん等があらわれ、類天疱瘡の発現が疑われる場合には、速やかに皮膚科医と相談し、DPP-4阻害薬の投与を中止するなどの適切な処置を行うよう、注意をお願いいたします。

2. レニン-アンジオテンシン系阻害作用を有する医薬品（ACE阻害薬、ARB等）の胎児等への影響と注意事項について

レニン-アンジオテンシン系阻害作用を有する医薬品については、添付文書で妊婦に投与しないよう注意喚起されており、2014年9月に「PMDAからの医薬品適正使用のお願い」No.10を発出し、周知してきたところです。

今回、下記②を追加する添付文書改訂が行われたため、「PMDAからの医薬品適正使用のお願い」No.10を更新しました。今回の改訂理由は、妊娠中にこれらの医薬品を継続し、胎児等への影響が疑われる症例が報告されており、その中には妊婦が把握されずこれらの医薬品が使用された例も認められていることによるものです。

レニン-アンジオテンシン系阻害作用を有する医薬品の投与にあたっては、次の事項に注意し、妊婦に投与しないよう改めてお願いいたします。

- ① 妊婦又は妊娠している可能性のある女性には投与しないでください。
- ② 妊娠する可能性のある女性への投与にあたっては、必要性を慎重に検討してください。また、投与が必要な場合には、次の事項に注意してください。
 - ・ 投与前及び投与中に妊娠していないことを確認してください。
 - ・ 投与中に妊娠が判明した場合には、直ちに投与を中止してください。
 - ・ 胎児等に与える影響を説明し、妊娠が判明した又は疑われる場合、妊娠を計画する場合は、担当医に相談するよう繰り返し患者へ説明してください。

■委員会・勉強会のご予定

○令和5年12月14日（木） 緩和ケア系統講義

演題：がん患者の悪心・嘔吐 ～評価と治療薬の理解を深めましょう～

講師：緩和ケア科 医師 山中 裕貴 氏

がん専門薬剤師 緩和ケア認定薬剤師 山本 泰大 氏

時間：午後5時30分～

場所：小牧市民病院 管理棟1階 講堂

○令和6年1月25日（木） 第34回地域医療支援委員会

時間：午後2時～

場所：小牧市民病院 管理棟1階 講堂

○令和5年11月15日（水） 小牧地域連携感染防止対策協議会

時間：午後3時～

場所：Web会議

○令和5年11月16日（木） 小牧市民病院尾張臨床懇話会

演題：頭痛診療 ～最近のTopics～

講師：脳神経外科部長 長谷川 俊典 氏

場所：Web会議

■年末年始の患者支援センター臨時開設について

当院では例年年末年始期間の診療（開院）状況を地域の医療機関に確認させていただき、患者支援センターの臨時開設日を検討しております。開設日が決まりましたら、改めてご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。

お問い合わせ先一覧

内 容	連絡先等
紹介予約	医療機関から予約を取得いただくほか、患者さん自身ご予約いただくことも可能です。円滑に診療させていただくためにも、事前予約にご協力ください。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後7時 土曜日 午前9時～午後0時 電話：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516
緊急紹介 (予約センター・救急外来)	当日の救急当番医にお繋ぎします。 (緊急紹介依頼時には「緊急紹介専用ダイヤル」にて事前にご連絡ください)
	受付時間：24時間 365日 緊急紹介専用ダイヤル：0568-76-4148
	FAX：0568-74-4516 (平日 午前8時30分～午後5時 土曜日 午前9時～午後0時) FAX：0568-76-5000 (上記以外の時間帯)
小牧市民病院地域医療 ネットワークシステム (地域連携・医療相談室)	貴院のインターネット端末から、当院の医師記録、検査結果、放射線画像および読影レポートなどを閲覧いただけます。お気軽にお問い合わせください。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分 電話：0568-76-1434
開放型共同指導	入院した紹介患者さんの共同診療を希望される場合は、事前にご連絡ください。患者支援センター職員が病棟までご案内させていただきます。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後7時 土曜日 午前9時～午後0時 電話：0568-76-1434
セカンドオピニオン外来 受診予約	完全予約制となりますので、事前にご連絡ください。基本料金は30分あたり10,000円(税別)、以降30分ごとに5,000円(税別)となります。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後4時30分 電話：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516
緩和ケア病棟入棟面談 外来予約	緩和ケア病棟に入棟を希望される患者さんは、事前に入棟面談外来を受診していただく必要があります。所定の様式にてお申し込みください。
	外来開設日：毎週火・水曜日 午後3時 受付時間：平日 午前8時30分～午後7時 土曜 午前9時～午後0時 電話：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516
認定看護師活動 ・ 出前講座 ・ 同行訪問看護	看護師にお繋ぎし、必要事項・申請方法のご案内をさせていただきます。申込書類等をご送信いただきますと、看護師より連絡を差し上げます。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後5時 電話：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516

小牧連携だより29号

発行者/小牧市民病院 患者支援センター 小牧市常普請一丁目20番地 TEL：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516 発行日/2023年11月15日